

第 80 回 江戸川区総合体育祭秋季空手道大会実施要項 (案)

日時 / 会場 令和 8 年 9 月 6 日(日) 江戸川区総合体育館

参 加 資 格 令和 8 年度江戸川区空手道連盟登録者(区連加盟団体所属選手)

競技種目

形競技

- ① 幼児男女混合
- ② 小学 1・2 年生男子
- ③ 小学 1・2 年生女子
- ④ 小学 3・4 年生男子
- ⑤ 小学 3・4 年生女子
- ⑥ 小学 5・6 年生男子
- ⑦ 小学 5・6 年生女子
- ⑧ 中学生男子
- ⑨ 中学生女子
- ⑩ 一般有級男女
- ⑪ 一般有段男子
- ⑫ 一般有段女子
- ⑬ 一般シニア男女(45 歳以上)

組手競技

- ① 幼児男女
- ② 小学 1 年生男子
- ③ 小学 2 年生男子
- ④ 小学 3 年生男子
- ⑤ 小学 4 年生男子
- ⑥ 小学 5 年生男子
- ⑦ 小学 6 年生男子
- ⑧ 小学 1・2 年生女子
- ⑨ 小学 3・4 年生女子
- ⑩ 小学 5・6 年生女子
- ⑪ 中学 1 年生男子
- ⑫ 中学 2・3 年生男子
- ⑬ 中学生女子
- ⑭ 少年男子
- ⑮ 一般有級男子
- ⑯ 一般有段男子
- ⑰ 一般女子
- ⑱ 組手男子団体戦

※表彰対象は参加 32 名未満 4 名 32 名以上 8 名を基準とする。

※参加人数が少ない種目では表彰対象も減少するがあり得るものとする

※メダル授与は各種目終了後コートにて行う、メダル授与時は保護者による写真撮影を許可します、この時のみアリーナ内入場を可とする。

※賞状は大会終了時に道場責任者に手渡し予定、筆耕が間に合わない場合は後日、事務局より道場責任者に届ける事とする。

競 技 規 定

本大会は(公財)全日本空手道連盟競技規定準ずるルールにて執り行う

その他の事項については江戸川区空手道連盟申し合わせ事項に於いて協議し執り行うものとし不測の事象に関しては審判長に一任する。

競 技 方 法

【形競技】

○幼児

全空連基本形を2名同時で点数制にて行う

○小学生

予選は全空連基本形をフラッグ制にて行う。

決勝(32名以上ならベスト8 32名未満ならベスト4)は自由形を2名同時で点数制にて行う。小学1・2年生のみ同一の形でも可

他は予選と決勝で形を変える事とする

○中学生

予選は全空連基本形もしくは全空連第一指定形をフラッグ制にて行う

決勝(32名以上ならベスト8 32名未満ならベスト4)は自由形1名ずつ点数制にて行う

予選と決勝で形は変える事とする

※一般有段男子～シニア男女 共通事項

8名以上のカテゴリーは2グループ制で予選を行い、各グループ上位2名が決勝に進み計4名で決勝を行う。7名以下のカテゴリーは即時決勝とする。

○一般有段男子

予選は全空連指定形を1名ずつ点数制にて行う

決勝は自由形を1名ずつ点数制にて行う、予選で使用した形は不可。

○一般有段女子

名の為、即決勝、自由形を1名ずつ点数制にて行う

○一般有級男女

予選は自由形を1名ずつ点数制にて行う

決勝は自由形を1名ずつ点数制にて行う、予選で使用した形でも可

○一般シニア男女(45歳以上)

予選は全空連指定形を1名ずつ点数制にて行う

決勝は自由形を1名ずつ点数制にて行う、予選で使用した形でも可

【組手競技】

- (1) 原則として 3 位決定戦は行わず、3 位を 2 名とする、但し出場数が 7 名以下の種目では 3 位決定戦を行い 3 位は 1 名とする
- (2) 競技時間及び勝敗は下記の通りとする
- | | | |
|-----------------|----------|---------|
| 一般有段男子及び組手男子団体戦 | 2 分 | 6 ポイント差 |
| 上記以外の種目 | 1 分 30 秒 | 6 ポイント差 |
- (3) 組手男子団体戦は 2 名以上でエントリー可、但し 2 名の場合は前詰めとしチームの初戦であっても勝敗が決した時点で終了とする

○安全具

(1)組手競技の安全具

	拳サポーター	メンホー	胴プロ	インステップガード シンガード	ファールカップ
幼児	○ ソフトなタイプのみ	× 不要	× 不要	× 不要	× 不要
小学生	○ リバーシブルも可	○ 必須	○ 必須	△ 任意	○ 小 5 以上男子
中学生	○ 必須	○ 必須	○ 必須	△ 任意	○ 男子のみ
少年	○ グローブタイプ	○ 必須	○ 必須	△ 任意	○ 必須
一般女子	○ グローブタイプ	○ 必須	○ 必須	△ 任意	× 不要
一般男子	○ グローブタイプ	○ 必須	△ 任意	△ 任意	○ 必須

○必須 △任意 ×不要

※ 幼児の拳サポーターはグローブタイプ等はソフトな物のみとする

※ グローブタイプの拳サポーターは赤・青が望ましいが白の使用も可とする

一部会派指定の白の親指なしグローブタイプも使用可とする

インターネット上でヘッドガード・ヘットギアの名称で安価で販売されている偽メンホーの使用は不可、全空連検定品のミズノ社製メンホーV 型以上とする。

(2) 服装

- ① 女子は空手衣の下に白無地の T シャツを着用する。男子の T シャツ着用は不可
- ② 髪を束ねるゴムバンドは目立たない色(黒・こげ茶・紺)で2つまでとする、ヘアピンは安全上不可とする
- ③ 貴金属類は勿論の事、ミサンガ等のカジュアルなアクセサリーの着用は不可
- ④ 帯に関してはマイ帯(赤・青)の使用を推奨、赤・青帯を持っていない場合は連盟備品の赤・青紐を使用する事とする

(3) 胸・胸マーク

無地か道場名・会派マークのみ可とし、学校名や都道府県名は白布で隠すこと
隠す際は白布で縫い付け、安全ピンは安全上不可とする
テーピングで隠す事も可としますが試合中取れないように注意して下さい

(4) ゼッケン

サイズは B5 横形白とし空手衣の背中に白糸 4 辺縫い付けとする
4 辺全て縫い付けとし、テーピング止めは不可とする

① 幼児・小学生・中学生

(ア) 学年・氏名は上部に男子は黒字、女子は赤字で記入

(イ) 形の番号は左側に赤字で記入、組手の番号は右側に黒字で記入

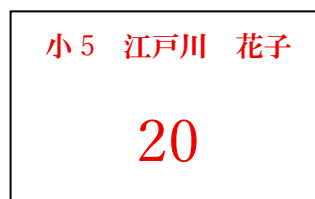
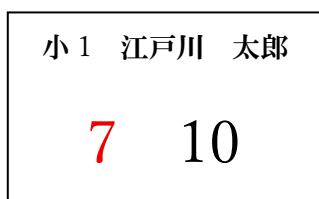
(ウ) どちらか 1 種目のみに出場の場合は指定の文字色で中央に記入

② 少年以上は概ね同様、但し学年・氏名の記入は不要とする

(5) マスク

全種目、試合中のマスクの着用は任意とする
(コロナ等感染症の状況によっては検討する事もある)

ゼッケン要領



※プログラム氏名表記について

主にアジア系外国人選手の氏名は漢字変換出来なかったり、コート係員が読めない等の理由によりカタカナ表記とさせていただきます

表彰対象となった場合、コートスタッフは『表彰選手氏名表』に正式な漢字を記入して下さい
賞状は漢字表記になります

※コート係員を出してくださる団体はコートスタッフに周知名がいます。